

平成 22 年（2010 年）度

下大利団地区第 3 5 回定例総会議案書

日 時 平成 22 年 4 月 18 日(日)午前 10 時
場 所 下大利団地公民館 2 階ホール

下大利団地区

平成21年度事業報告

平成21年の最大のトピックスは、8月30日に行われた衆議院議員総選挙にて民主党が大勝し、単独過半数を獲得。社民党・国民新党と組んで鳩山内閣が誕生し、自民党が野党に転落したことです。

A型インフルエンザが猛威を振るい、大野城市内でも小・中学校・保育園等で学年閉鎖・学級閉鎖が相次ぎ、福岡県は10月30日に流行発生警報を出すに至りました。このため、11月21日（土）～11月22日（日）に予定されていた、中央地区コミュニティ文化フェスティバル（番茶の会）も中止の止む無きに至りました。

また、団地にとっては最大のイベントである夏祭りも、7月25日（土）の当日及び予備日の7月26日（日）共に相次いで豪雨に見舞われ中止となり、UR集会所前にて抽選会のみを行いました。

1. 恒例行事等

(1) 夏祭り大会

7月25日（土）当日及び予備日の翌日も豪雨に見舞われ、7月26日（日）にURの集会所にて抽選会のみを行ったが、当選者117名を含め、261名の参加がありました。

(2) 体育行事

10月25日（日）団地グラウンドで、グラウンドゴルフ協会の協力を得て、中学生以上の大人56名・小学3年生～6年生11名・小学3年生以下の幼児13名・審判員8名・役員等8名の合計96人のご参加を頂き、皆さんで楽しんで頂きました。

(3) 「敬老の日」の記念行事

9月21日（月）市と区との共催で77歳以上の方、対象者180名中参加者58名・来賓として市議会議員清水純子氏、民生・児童委員の今里愛子氏・金城日出子氏・藤紀代氏をお招きし、福祉推進委員・女性部の協力を得て記念行事を行いました。

式典に引き続き、演芸や合唱などで楽しいひとときを過ごして頂きました。

(4) 文化・伝承行事等

ア、七夕祭り（7月4日）・凧作り凧上げ大会（1月10日）・雛壇飾り（2月上旬～3月上旬）・お雛祭り（2月27日）等の伝承行事を、田中至さん（29棟203号）や大野城市地域貸出文庫役員の指導と、もちのき会・女性部等のお世話で実施しました。

イ、西日本シティ銀行前と団地中央道路30棟・45棟北側広場の2カ所に今年もクリスマス・イルミネーションを飾り付け、歳末の団地に彩りを添え、多くの方から喜んで頂きました。

ウ、団地で成人式を迎えた12名（男性4名・女性8名）の方に、人生の新たな門出を祝し、今後のご発展と幸せを祈念して「ケース入り印鑑」をお贈りしました。

(5) 貸出文庫

現在、団地には、地域貸出文庫ボランティアが不在のため、区事務員が図書の貸し出しを実施しました。

貸出日	毎週水曜日	15:30~17:00	一階学習室
オープン図書	月曜日~金曜日	9:00~17:00	一階フロアー（右側奥の部屋）自由開放

なお、春休み・夏休みの月曜日から金曜日には、貸出文庫を開放しました。

(6) 食生活改善推進会

食生活の改善を通じ、家族・地域の健康作りや食育の問題に取り組み、毎月第三木曜日に地域栄養士を下大利団地公民館に招いて、実習を中心とした勉強会を実施しました。

また、高齢独居者との交流会食会・親子クッキング教室を実施するなど、地域の行事や福祉活動にも取り組み、年10回の男性料理教室も開催しました。

(7) 福祉推進委員会

地域の福祉ボランティア10数名の委員が、毎月第一金曜日の定例会で話し合い、計画的に福祉活動を実施してきました。特に、高齢独居の方・高齢世帯等の見守りや援助を重視しながら、併せて子ども達の見守りも続けてきました。

その他、高齢者のふれ合い旅行、「敬老の日」記念行事の協力・食生活改善推進会の「高齢独居者との交流会食会」の協力等や市健康長寿課の支援を受け5回の健康体操を実施しました。

(8) 中央地区コミュニティ運営委員会関係

今年、下大利団地区は運営委員会の事務局を担当しましたが、各区の協力を受けて円滑に業務を進めると共に、体育・文化・青少年育成・福祉など各部会の活動にも積極的に参加し、コミュニティの連携に努めました。

また、青色回転灯防犯パトロール隊に区から10名が参加し、各区の輪番制で地域の治安・子どもの見守り活動を実施しました。

(9) 趣味・学習活動等

公民館では、習字（大人・子ども）・バイオリン・珠算等の稽古事や卓球・ジャズダンス・押花・コーラス・パッチワーク等のサークル活動、英会話（子ども）・国語・数学等の学習活動が、また、老人憩の家では囲碁・将棋・健康麻雀・カラオケ・民謡等趣味の集いが行われてきました。

2. 下大利駅東線計画変更活動等の推進

市が計画している都市計画道路の中で、団地の44棟・45棟・30棟を壊して団地を分断し御笠川に新たに橋をかけ、県道112号線へ通す道路を作ることに反対する活動です。

これに関連し、団地グラウンドと47棟間の西鉄下大利駅へ通じる道路を柵にて遮断されました。井本市長に面談しましたが、警察

の指導もあり、横断歩道のない所の柵を開けることは出来ないとの回答でした。

しかし、筑紫野警察署交通課の話では、交通安全の面から指導はしたが、柵の開閉に関しては、市の担当で警察の権限は無いとのことでした。このように市と警察との会見が異なるため、再度、市に確認し対処していきたい。

西日本シティ銀行前の郵便作業所横から喫茶店モンゴリーまでと西日本シティ銀行前から1棟までの道路設備は、終わりました。平成22年度予算で、43棟から明光電子北側までの周回道路に歩道3m・車道6mの道路を整備する予定です。岩坪自動車工業横から県道112号線まで道路を拡幅すれば、団地を分断する道路の必要性が無くなります。このため、市議会議長や市議会議員への働きかけも行っています。

また、岩坪自動車工業から県道112号線に出る所に、現在信号機がありません。上大利区・下大利区・東大利区の各区長に協力をお願いし4区連名で、信号機設置の要望書を市に提出しました。

3. 地域の治安・生活安全の確保

(1) 団地内での問題事案として、下記事件が発生しました。不審者を見かけたときは、迷わずに110番へ通報して下さい。

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| ① 公然わいせつ 2件：男が女兒に対して下半身を露出。 | ④ 入浴中の女性を風呂場窓から盗撮。 |
| ② トイレを貸して欲しいとして上がりこみ。 | ⑤ 15棟駐車場でバイク盗難。 |
| ③ 35棟の駐輪場にて火災。バイク1台焼ける。 | ⑥ 22棟西側駐輪場で自転車のパンク被害。 |

(2) ひったくり事件

平成21年1月～12月末までに、大野城市内だけで、ひったくり事件が42件発生しています。殆んどバイク等によるものです。自分だけは被害に遭う筈がないと思わないで、特に自転車の「前かご」には、ネットなどを張り防衛策を取って下さい。

4. 地域の環境美化

御笠川遊歩道・団地周辺の花壇・緑地帯や親水公園は、地域ボランティアの手でいつもきれいに清掃され、手入れが行き届いた花壇の側を区内外の多数の市民が散策やウォーキングで楽しんでいます。区としてボランティアの方に深く感謝申し上げると共に、その善意だけに甘んじることなく、区としても積極的に住環境の整備に努めてきました。

5. 区費未納者の解消

区費未納者や転入者の方には、棟委員のご協力を頂きながら、区費納入をお願いすると共に役員もご協力のお願いを実施してきました。未納者の方には、負担の公平と地域の円滑な運営のため、これからも地域に対するご理解とご協力のお願いをしております。